

参考資料

広域的地域運営組織の設置状況

| 市町村名 (地区数) | 組織の名称 (地区) |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鳥取市 (61 地区) | <p>【中山間地域を活動範囲とする組織】</p> <p>稲葉山地区まちづくり協議会 (稲葉山地区)、倉田地区まちづくり協議会 (倉田地区)、面影地区まちづくり協議会 (面影地区)、まちづくり津ノ井 (津ノ井地区)、まちづくりWAKABADAI (若葉台地区)、よねさとづくり協議会 (米里地区)、かんど地域づくり協議会 (神戸地区)、大和地域づくり活性化協議会 (大和地区)、美穂まちづくり協議会 (美穂地区)、東郷地区むらづくり協議会 (東郷地区)、ほっと大正まちづくり協議会 (大正地区)、豊実まちづくり協議会 (豊実地区)、明日をひらく明治の郷づくり協議会 (明治地区)、松保地域づくり協議会 (松保地区)、湖南地区まちづくり協議会 (湖南地区)、大茅地区振興協議会 (大茅地区)、まちづくり・いきいき成器の会 (成器地区)、谷地区活性化協議会 (谷地区)、宮下地区まちづくり協議会 (宮下地区)、あおば地区協働まちづくり会 (あおば地区)、福部まちづくり協議会 (福部地区)、河原地区まちづくり協議会 (河原地区)、いきいき国英ふるさとづくり協議会 (国英地区)、八上輝きの里づくり協議会 (八上地区)、ふるさと散岐地域づくり協議会 (散岐地区)、いなば西郷むらづくり協議会 (西郷地区)、用瀬地区まちづくり協議会 (用瀬地区)、大村地区まちづくり協議会 (大村地区)、いきいき社まちづくり協議会 (社地区)、佐治町まちづくり協議会 (佐治地区)、瑞穂地区まちづくり協議会 (瑞穂地区)、宝木地区まちづくり協議会 (宝木地区)、逢坂むらづくり協議会 (逢坂地区)、きらり☆浜村まちづくり協議会 (浜村地区)、酒津まちづくり協議会 (酒津地区)、鹿野まち普請の会 (鹿野地区)、勝谷元気づくりの会 (勝谷地区)、小鷲河ふる里をまもる会 (小鷲河地区)、日置まちづくり協議会 (日置地区)、日置谷“幸せの里”づくり協議会 (日置谷地区)、勝部地域まちづくり協議会 (勝部地区)、中郷地区まちづくり協議会 (中郷地区)、青谷地区まちづくり協議会 (青谷地区)</p> <p>【中山間地域以外を活動範囲とする組織】</p> <p>住みよい久松地区をつくる会 (久松地区)、遷喬地区まちづくり協議会 (遷喬地区)、城北まちづくり協議会 (城北地区)、オアシス浜坂まちづくり協議会 (浜坂地区)、中ノ郷ふるさとづくり協議会 (中ノ郷地区)、醇風地区まちづくり協議会 (醇風地区)、修立地区まちづくり協議会 (修立地区)、日進地区まちづくり協議会 (日進地区)、富桑まちづくり協議会 (富桑地区)、元気で輝く明德地区協議会 (明德地区)、美保まちづくり協議会 (美保地区)、美保南まちづくり協議会 (美保南地区)、岩倉地区まちづくり協議会 (岩倉地区)、末恒地区まちづくり協議会 (末恒地区)、湖山地区自治会 (湖山地区)、湖山西まちづくり協議会 (湖山西地区)、賀露地区まちづくり協議会 (賀露地区)、千代水地区まちづくり協議会 (千代水地区)</p> |
| 倉吉市 (13 地区) | <p>【中山間地域を活動範囲とする組織】</p> <p>上北条地区振興協議会 (上北条地区)、上井地区振興協議会 (上井地区)、西郷地区振興協議会 (西郷地区)、灘手地区振興協議会 (灘手地区)、北谷地区振興協議会 (北谷地区)、高城地区振興協議会 (高城地区)、小鴨地区振興協議会 (小鴨地区)、上小鴨地区振興協議会 (上小鴨地区)、関金地区振興協議会 (関金地区)</p> |

| | |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 【中山間地域以外を活動範囲とする組織】 上灘地区振興協議会（上灘地区）、成徳地区振興協議会（成徳地区）、明倫地区振興協議会（明倫地区）、社地区振興協議会（社地区） |
| 八頭町 (4 地区) | 安部地区まちづくり委員会（安部地区）、上私都地区まちづくり委員会（上私都地区）、 済美地区まちづくり委員会（済美地区）、大江地区まちづくり委員会（大江地区） |
| 智頭町 (5 地区) | 山郷地区振興協議会（山郷地区）、山形地区振興協議会（山形地区）、いざなぎ振興協 議会（那岐地区）、富沢地区振興協議会（富沢地区）、土師地区振興協議会（土師地区） |
| 三朝町 (6 地区) | 小鹿地域協議会（小鹿地区）、三徳地域協議会（三徳地区）、みささ村地域協議会（三 朝地区）、高勢地域協議会（高勢地区）、賀茂地域協議会（賀茂地区）、竹田地域協議会 （竹田地区） |
| 大山町 (3 地区) | ふれあいの郷かあら山（高麗地区）、やらいや逢坂（逢坂地区）、きばらいや上中山（上 中山地区） |
| 南部町 (7 地区) | 東西町地域振興協議会（東西町地区）天津地域振興協議会（天津地区）、大国地域振興 協議会（大国地区）、法勝寺地区振興協議会（法勝寺地区）、南さいはく地域振興協議 会（東長田・上長田地区）、あいみ手間山地域振興協議会（手間地区）、あいみ富有の 里地域振興協議会（賀野地区） |
| 伯耆町 (2 地区) | 二部地区活性化推進機構（二部地区）、日光地区協議会（日光地区） |
| 日南町 (7 地区) | 日野上まちづくり協議会（日野上地区）、山上まちづくりの会（山上地区）、阿毘縁む らづくり協議会（阿毘縁地区）、大宮まちづくり協議会（大宮地区）、多里まちづくり 推進協議会（多里地区）、石見まちづくり協議会（石見地区）、福栄まちづくり協議会 （福栄地区） |
| 2 市 7 町 | 108 団体 |

※平成26年10月1日現在

※対象組織：小学校区単位、公民館単位など複数集落による地域運営組織で、市町村が設立、運営等に
対し何らかの関わり（支援等）を行っている組織

※中山間地域については、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例及び規則で規定する中山間地域

中国地方知事会共同研究
地域運営組織に係るアンケート調査
(分析結果報告)

平成25年10月
中国地方中山間地域振興協議会

アンケートの概要

1 アンケートの目的

平成24年度に、中国地方中山間地域振興協議会において、「地域の暮らしを支える複合的な事業連携・組織化の仕組みづくり」をテーマに調査・研究を進めていくにあたり、これまで把握していない集落を超えた基礎的なコミュニティ単位における地域運営組織の状況を次の5点を中心に集約しました。

- ①基礎的な地域運営単位の姿を知る(人口規模、集落数、高齢化率、他エリアとの重なり状況など)
- ②行政のサポート状況を知る(人員配置、財政支援など)
- ③地域運営組織の状況を知る(事務局体制、設立時期、会計状況、活動分野、成果と課題)
- ④地域内の各分野事業組織の配置・活動状況を知る(生活サービスや組織、拠点の配置状況、課題)
- ⑤複合的な事業組織の展開状況を知る(事例の有無と課題)

このような基礎的なコミュニティにおける「コミュニティ・事業・行政」の3部門を横断した地域運営の現状把握を進めることにより、地域現場の状況と必要性に即した共同研究の展開をつなげると共に、今後、地域住民・各分野事業者・行政関係者が現状と課題を共有して協働の取組を進める土台となることを目指します。

2 アンケートの概要

①アンケートの対象

- ・中国地方各県において中山間地域を有する市町村
- ・当該市町村の中山間地域内の地域運営組織

②内容

- ・市町村地域運営組織一覧表:各地域運営組織の規模や範囲設定、行政からの支援状況(人員、資金等)
- ・地域運営組織個別表:設立時期、運営手法や組織体制、予算、成果と課題、各分野施設、複合的事業等

③調査フロー

- ・配布・回収<共同研究機関＝島根県中山間地域研究センター>⇔<各県>⇔<各市町村>⇔<地域運営組織>

④配布、回収状況

| 市町村 地域運営組織一覧表 | 中国地方全市町村数 | 中山間地域を含む市町村 | 「市町村地域運営組織一覧表」回答市町村 |
|------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 107 | 92 | 82 |
| 地域運営組織 個別表 | 「市町村地域運営組織一覧表」組織数 | 地域運営組織からの アンケート回答数 | 地域運営組織からの アンケート回答率 |
| | 834 | 735 | 88% |

3 参考

①中国地方中山間地域振興協議会(平成26年度から中国地方知事会中山間地域振興部会)

中国地方中山間地域振興協議会は、中国地方知事会の共同事業として、中国地方の中山間地域に共通する課題に対して振興策の研究等の事業を推進し、中山間地域の活性化を図ることを目的として、平成10年に各県中山間地域振興担当課と島根県中山間地域研究センターとで設置されました。

②全国調査

平成24年度に全国町村会総務部調査室長坂本誠氏、JC創研基礎研究分主任研究員小林元氏、鳥取大学地域学部准教授筒井一伸氏が実施された「全市区町村アンケート」のデータから町村部のみのデータを抽出したものです。

③中国5県全体のアンケート分析結果について

「平成24年度中国地方知事会共同研究・共同事業 成果概要」(平成25年5月発行・中国地方中山間地域振興協議会)に分析結果をとりまとめています。なお、この結果は下記ウェブサイトでも閲覧可能です。

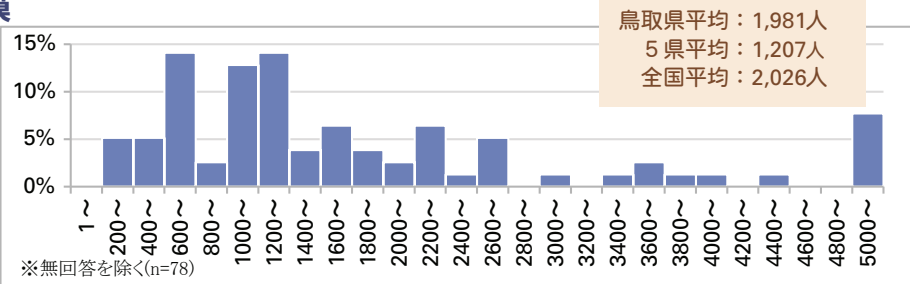
http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/chiikishinkokyogikai/2007_seikagaiyo.html

地域運営組織の状況 鳥取県

1. 基礎的な地域運営単位の姿

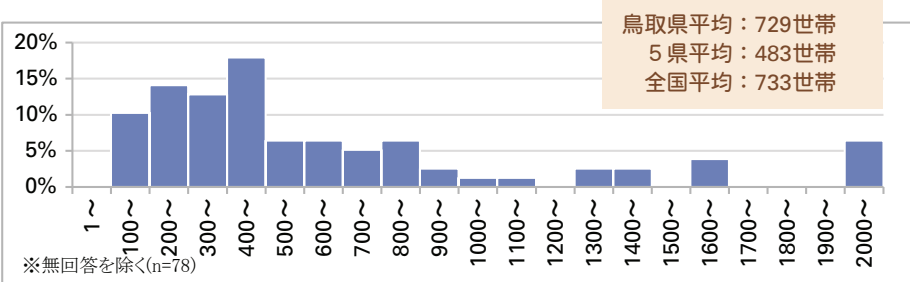
① 地域運営組織の人口規模

人口規模は、1,000～1,399人の範囲が最も多く、約3割(27%)を占めています。一方で5,000人以上のエリアも1割近く(8%)あり、平均は1,981人となっています。5県全体と比べると、600人未満の小規模なエリアの割合が少なくなっています。



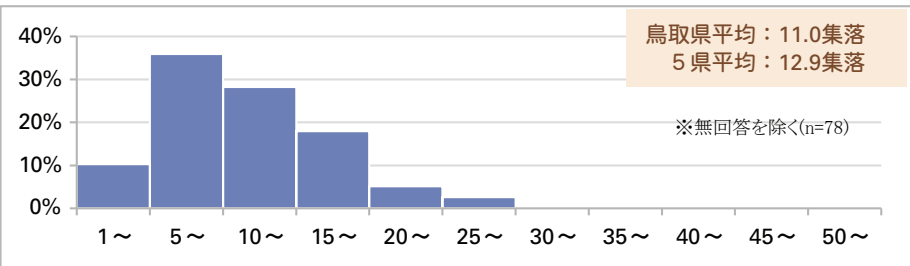
② 世帯数

世帯数は、400～499世帯の範囲が最も多く、2割近く(18%)を占めています。一方で、500世帯以上のエリアも半数近く(45%)あり、平均は729世帯となっています。5県全体と比べると、200世帯未満の小規模なエリアの割合は少なくなっています。



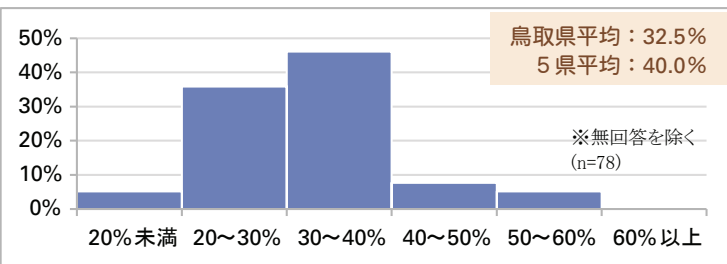
③ 集落数

集落数は、5～14集落の範囲が多く、6割以上(64%)を占めています。大半(92%)が19集落以下の範囲であり、平均は11.0集落となっています。5県全体と比べると、4集落未満の小規模なエリアの割合は少なくなっています。



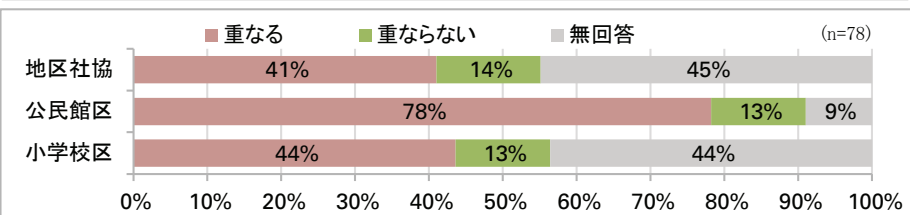
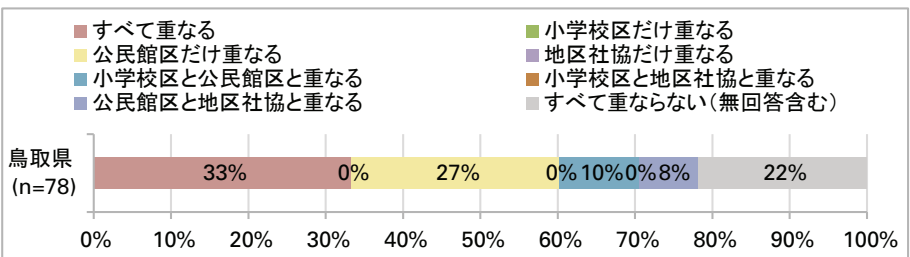
④ 高齢化率

高齢化率は、30%台が46%ですが、40%台が8%、50%台が5%で、5県全体と比べると高齢化率が低い地域が多くなっています。



⑤ 他の区域との重なり

鳥取県全体としては、小学校区・公民館区・地区社会協議会の区域と何らかの形で重なる地域が、5県平均に比べ多くなっています。特に、公民館区との重なる地域の割合が約8割(78%)と高くなっているのが、鳥取県の特徴です。



【公民館区との重なり】

鳥取県平均：78%
5県平均：43%
全国平均：17%

【小学校区との重なり】

鳥取県平均：44%
5県平均：37%
全国平均：33%

【地区社協との重なり】

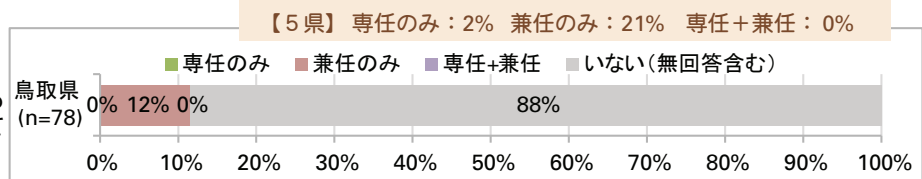
鳥取県平均：41%
5県平均：43%

地域運営組織の状況 鳥取県

2. 行政のサポート状況

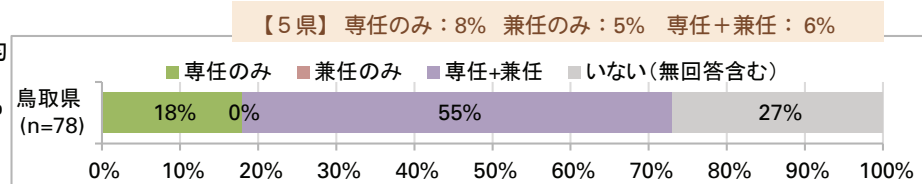
① 正職員の配置状況

正職員の配置状況については、専任が0%、兼任配置が12%であり、5県平均に比べて少なくなっています。



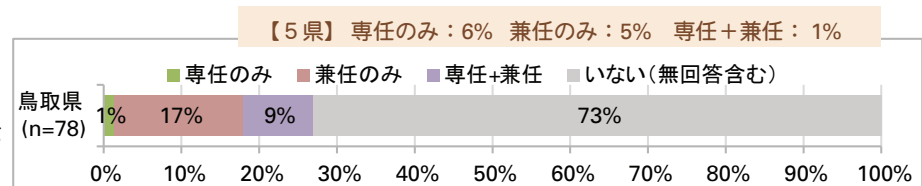
② 臨時職員の配置状況

専任の臨時職員は18% (5県平均で8%) となっています。また専任+兼任の臨時職員の配置が55%と5県平均(6%)と比較すると、極めて高いのが鳥取県の特徴です。



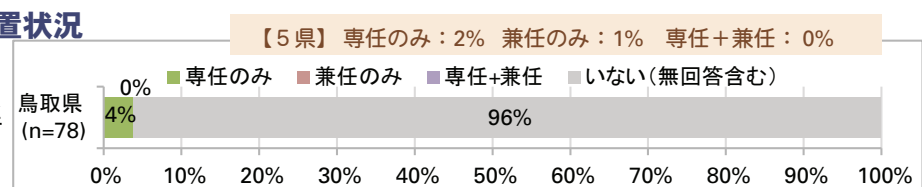
③ 集落支援員の配置状況

集落支援員の配置割合は、専任のみが少なく(1%)、兼任のみ又は専任+兼任の割合が高いのが鳥取県の特徴です。

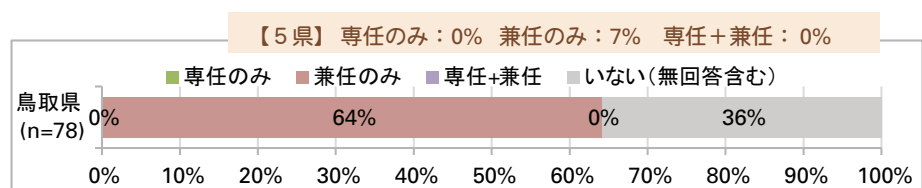


④ 地域おこし協力隊の配置状況

地域おこし協力隊の配置割合は、4%であり、5県平均(2%)の2倍となっています。



⑤ その他の配置状況



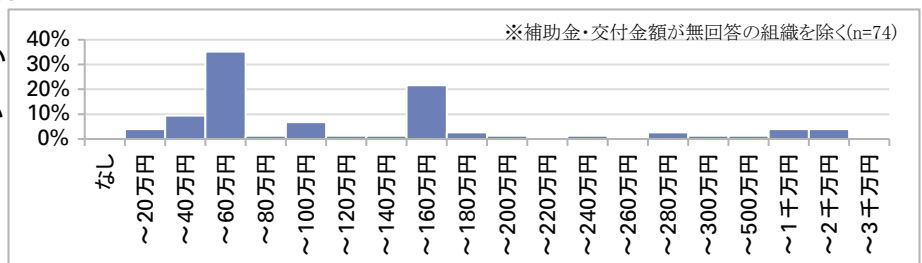
様々な職種を合わせた職員の配置率は88%であり、5県平均及び全国平均を大きく上回る結果となっています。

【職員の配置率(全種計)】

鳥取県平均：88%
5県平均：47%
全国平均：16%

⑥ 行政からの補助金・交付金

行政からの補助金・交付金については、幅広い分布が見られますが、「なし」と回答したところがないのが鳥取県の特徴です。また、無回答の組織を含めても95%の組織が補助金・交付金を受けており、その割合は5県平均、全国平均を大きく上回るものです。



【補助金・交付金を受けている割合】

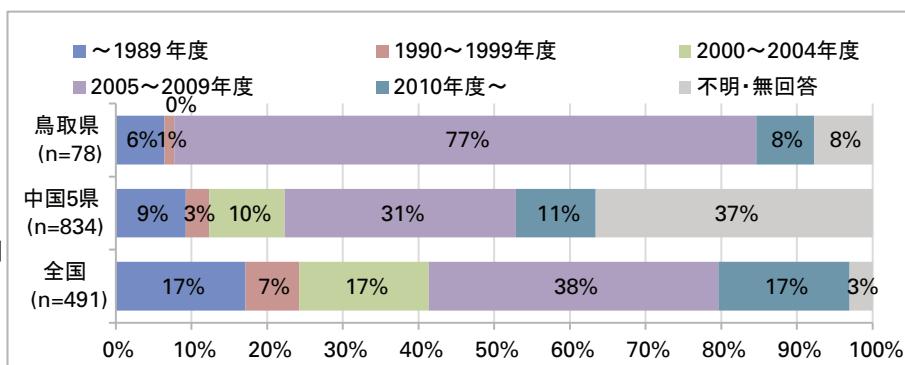
鳥取県平均：95%
5県平均：72%
全国平均：87%

地域運営組織の状況 鳥取県

3. 地域運営組織の状況

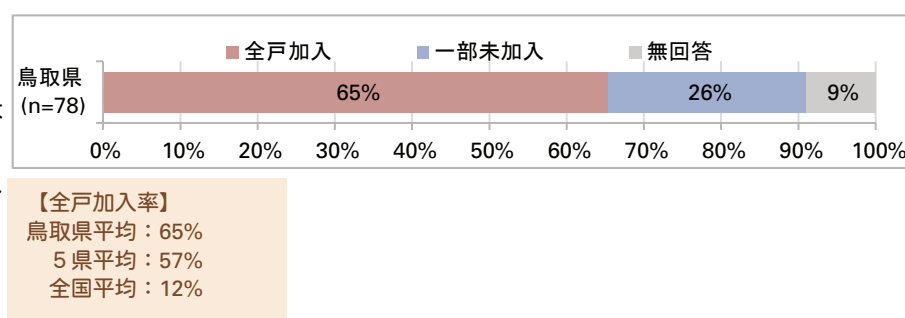
① 設立時期

2005年～2009年度における設立が多く、その割合が5県、全国と比較して2倍以上(77%)となっています。また、2004年度以前に設立した割合は7%であり、5県及び全国と比較して新しい組織の割合が多くなっています。



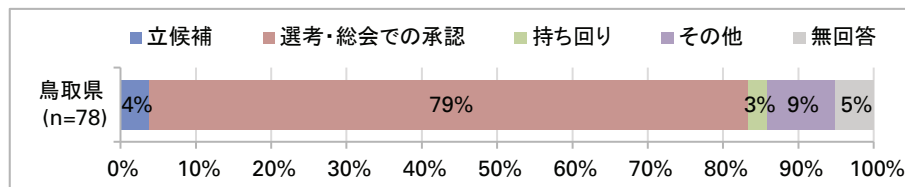
② 組織への加入状況

5県平均との大きな傾向の違いは見られません。5県平均と比較すると、無回答部分が減った代わりに、全戸加入・一部未加入の割合がそれぞれ増えています。



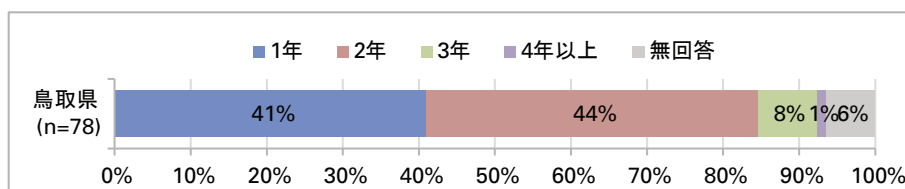
③ 代表者の選出方法

「選考や総会での承認」が約8割(79%)となっています。5県平均と比較すると立候補、持ち回りの割合が低いのが鳥取県の特徴です。



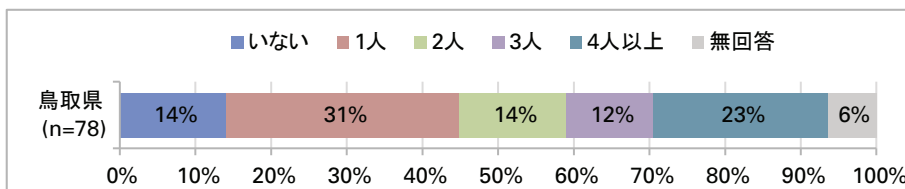
④ 代表者の任期

1年の割合が41%であり、5県平均(12%)と比較するとかなり高いのが特徴です。その代わりに、2年の割合(44%)は5県平均(62%)よりも低くなっています。



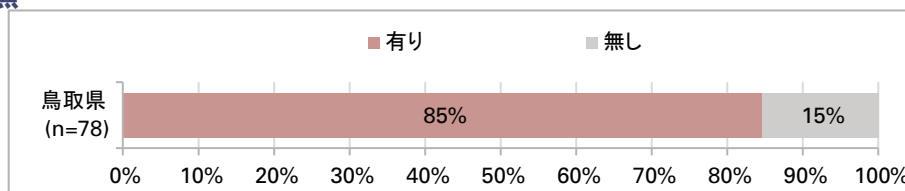
⑤ 事務局体制

事務局員がない割合が14%(5県平均50%)と低く、4人以上と回答した割合が23%(5県平均3%)とかなり高いのが鳥取県の特徴です。



⑥ 部会、委員会組織の有無

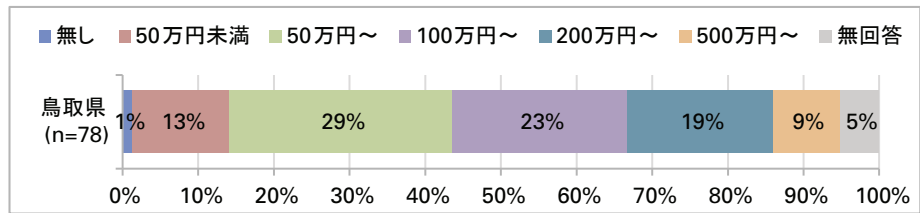
部会・委員会組織がある割合は85%となっており、5県平均(52%)を大きく上回っています。



地域運営組織の状況 鳥取県

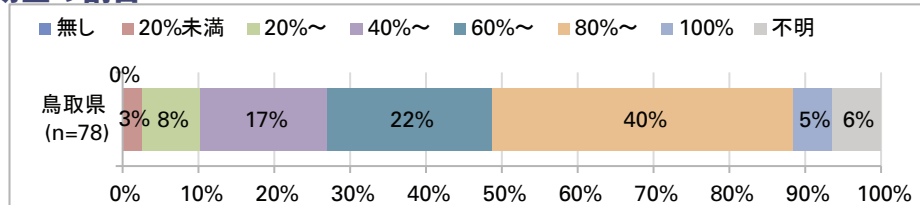
⑦年間予算額

年間予算額には、かなり大きな広がりが見られます。5県平均と比較すると、500万円以上の組織の割合が少なくなっています。



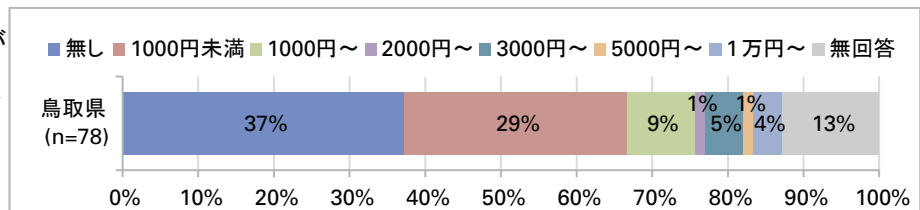
⑧行政からの交付金・補助金の割合

行政からの交付金・補助金の割合についても、大きな広がりが見られます。5県平均と比べて、「80%以上」の割合が高く、「20%未満」の割合が低くなっています。



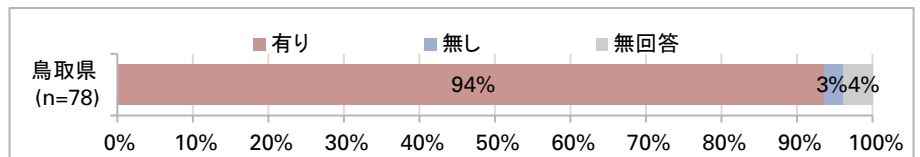
⑨会費

会費の年額についても、多様性が見られます。全体としては、「無い」あるいは「1000円未満」と回答したところが3分の2(66%)を占めています。5県平均と比較すると、会費が少ない割合が高いです。



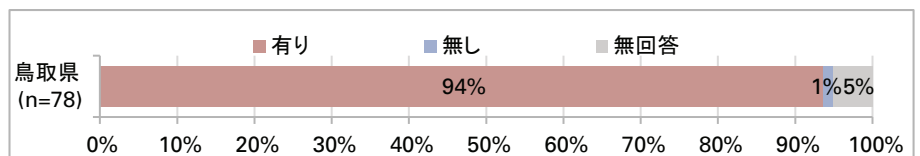
⑩総会の有無

総会については、9割を超える地域で開催されており、5県平均(83%)より高くなっています。



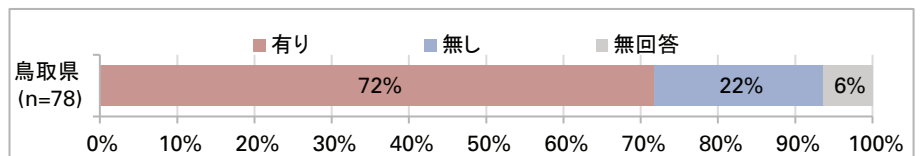
⑪規約の有無

組織の規約についても、9割を超える地域で定められており、5県平均(71%)より高くなっています。



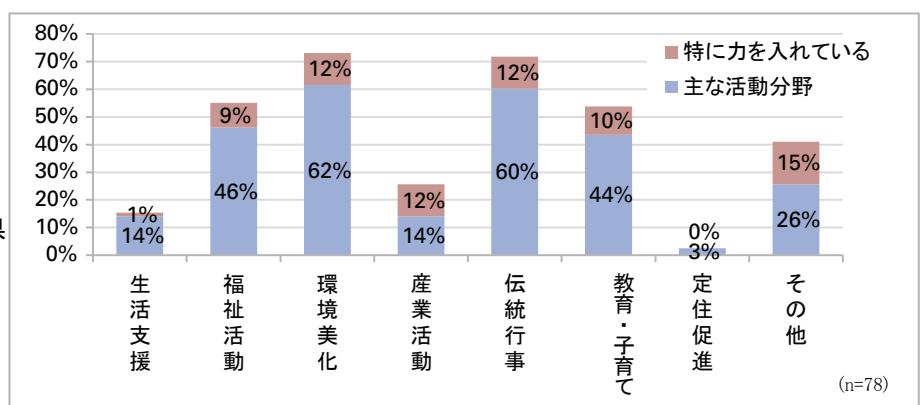
⑫広報誌の有無

約7割(72%)の地域で広報誌が発行されており、5県平均(36%)の2倍となっています。



⑬活動分野

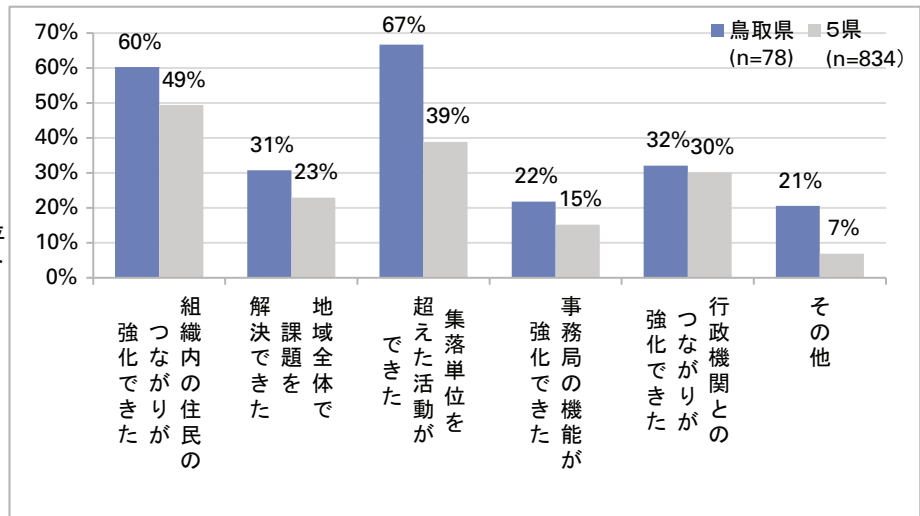
半数以上の組織で「環境美化」や「伝統行事」に取り組んでいます。次いで福祉活動、教育・子育てとなっています。この傾向は5県平均と大きな違いはありません。



地域運営組織の状況 鳥取県

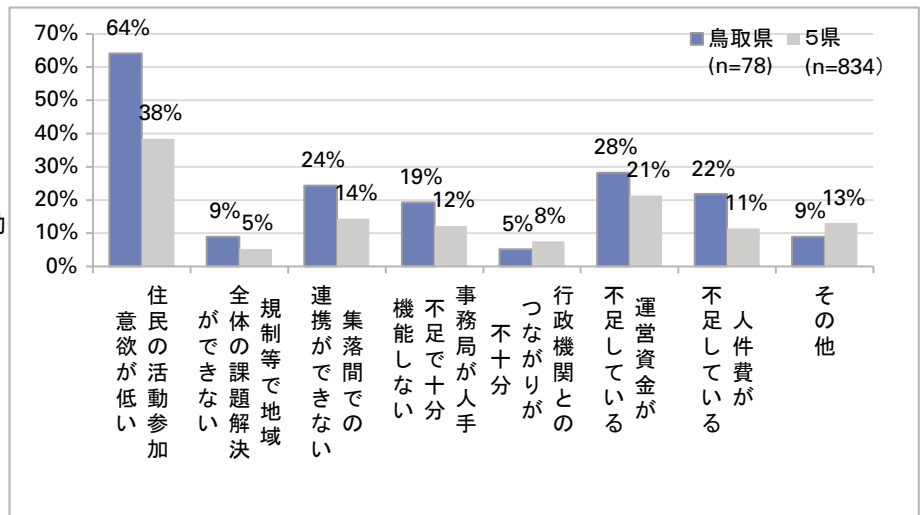
⑭組織運営の成果

各項目で成果を上げている割合は、5県平均と傾向は類似しています。なお、「組織内の住民のつながりが強化できた」「集落単位を超えた活動ができた」は、5県平均に比べ、成果をあげている割合が高いのが特徴です。



⑮組織運営の課題

課題状況については、全般的に、各項目の割合が5県平均に比べ、傾向は類似しながらも高めとなっています。特に、「住民の活動参加意欲が低い」が、大きな割合となっていることが特徴です。

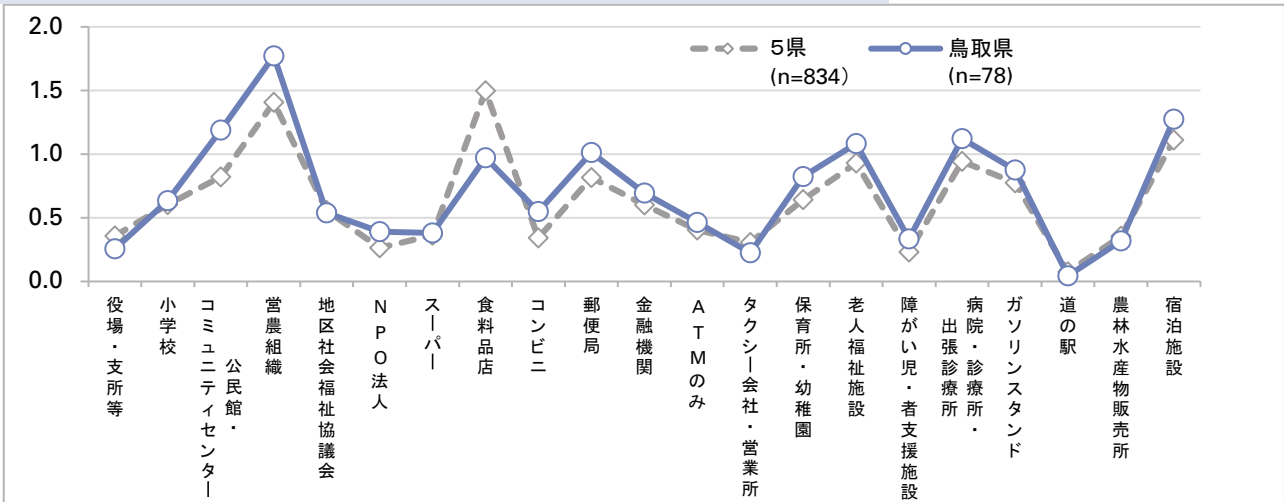


地域運営組織の状況 鳥取県

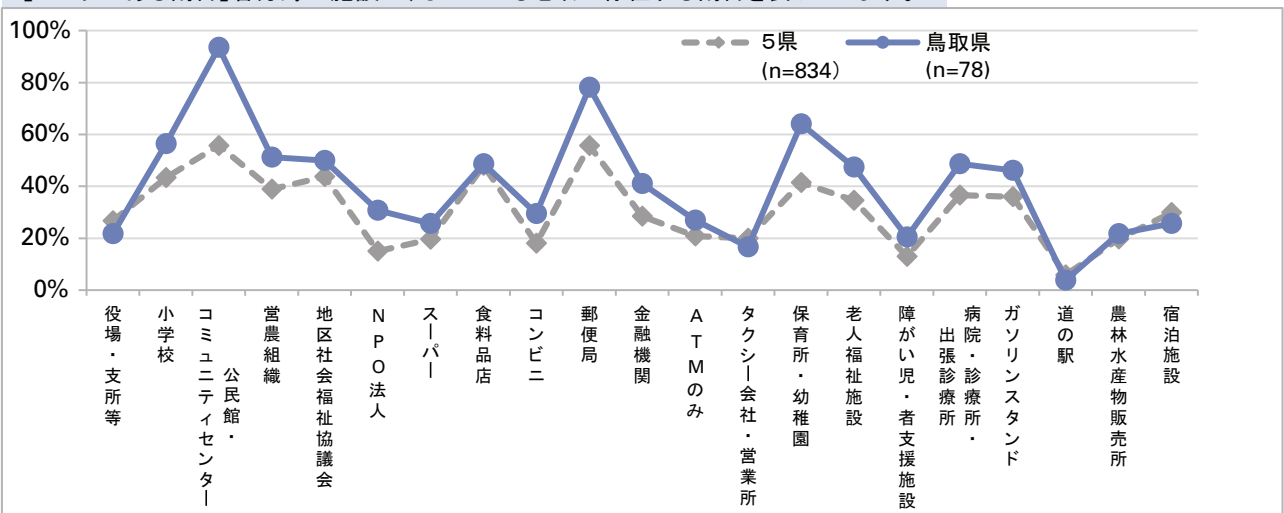
4. 地域運営組織の状況

地域内に一つ以上配置されている割合が5割を超えているものは、高い順に、「コミュニティセンター、公民館」(94%)、「郵便局」(78%)、「保育所・幼稚園」(64%)、「小学校」(56%)、「営農組織」(51%)、「地区社会福祉協議会」(50%)となっています。

【平均数】ひとつの地域に平均いくつの施設が存在しているかを表しています。



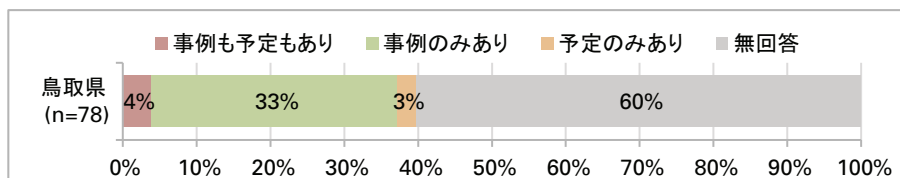
【1つ以上ある割合】各分野の施設が、ひとつでも地域に存在する割合を表しています。



5. 複合的な事業や組織の展開状況

①展開状況

5県平均(22%)に比べ、複合的な事業や組織の事例がある割合が高くなっています(37%)。



②困難な理由

5県平均と全体的な傾向は類似しています。特に、「つなぎ役の人がない」と「活動の組合せが困難」の割合は5県平均の2倍程度の高さになっています。

